I·O DATA

3 Mac OS版 セットアップガイド HDPS-Uシリーズ

M-MANU200577-01

取り付ける前に本製品のシリアル番号をメモしてください。(別紙【①はじめにお読みください】の【箱の中には】参照)
本製品のくわしい説明は、弊社ホームページよりオンラインマニュアルをダウンロードしてください。

使えるようにする

1 OSを起動します。

まだ本製品を接続しないでください。
本製品は手順4になってから接続します。

2 本製品以外のUSB機器をできるだけ取り外します。

3 下の作業を行います。

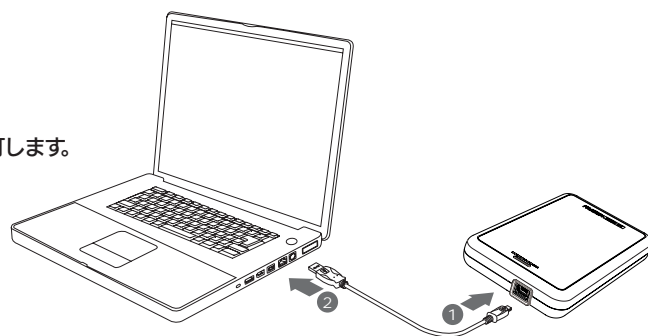
※Mac OS X 10.4〜10.5で、本製品をFAT32フォーマットでお使いの場合は、手順4へお進みください。

「ディスクユーティリティ(Disk Utility)」を起動します。

[起動ボリューム]→[アプリケーション]→[ユーティリティ]→[ディスクユーティリティ]を開きます。

4 本製品を接続します。

① USBケーブルを本製品にまっすぐ接続します。
② 本製品をUSBポートに接続します。本製品の電源ランプが点灯します。

●コネクタの向きにご注意
USBコネクタは接続できる向きが決まっています。接続しにくい時は無理をせずに、コネクタの向きをご確認ください。
誤った向きで無理に接続しようとすると、USBケーブルやUSBポートが破損するおそれがあります。

●USBハブに接続する場合
電源コンセントに接続していないUSBハブ(モニターやキーボードにあるUSBポートを含む)に接続する場合は、別売りのACアダプター(USB-ACADP2)が必要となります。
本製品にACアダプターを接続する時は、本製品をパソコンに接続していない状態で行ってください。

●接続するとエラーが表示される
USBポートの供給する電源が足りない可能性があります。
別売りのACアダプター(USB-ACADP2)をお使いください。

5 初期化します。

Mac OS X 10.4〜10.5

本製品はご購入時、フォーマット済み(1パーティション、FAT32)です。
そのままご使用いただけますが、Mac OS Xのみでお使いの場合は、初期化(フォーマット)することをおすすめします。

●初期化(フォーマット)する場合
Mac OS拡張(ジャーナリング)形式で初期化します。
詳しい手順は、画面で見るマニュアルの[Mac OS Xでの初期化]-[OS X 10.4〜10.5の場合]を参照してください。

●ご購入時のまま(FAT32)でお使いになる場合
裏面の[Mac OS X 10.4〜10.5 FAT32フォーマットでのご使用について]をご覧になり、次(手順6)におすすみください。

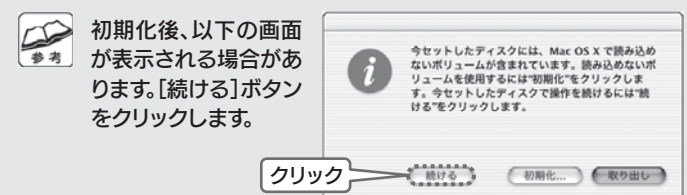
Mac OS X 10.1〜10.3

① 本製品(I-O DATA HDPS-U Media)を選びます。

※画面はMac OS X 10.3.3での例です。

② [パーティション]タブをクリックします。
③ 初期化の設定を行います。
■ボリュームの方式:1パーティション
■フォーマット:Mac OS拡張
　　　　またはMac OS拡張(ジャーナリング)
④ [パーティション(OK)]ボタンをクリックします。
⑤ [パーティション]ボタンをクリックします。
初期化が始まります。

本製品が表示されない
●本製品が表示されるまで時間がかかる場合があります。
もう数分お待ちください。

参考
初期化後、以下の画面が表示される場合があります。[続ける]ボタンをクリックします。

※画面はMac OS X 10.3.3での例です。

この画面は表示されてからしばらく経つと消えてしまいます。
消えた可能性がある場合は、一度パソコンに接続しているUSBケーブルを抜き差ししてください。

6 確認します。

① アイコンの確認
ハードディスクのアイコンが増えていることを確認します。

② ランプの確認
本製品の電源ランプが点灯していることを確認します。

③ 異常音がしていないことの確認
継続して異常な音がしていないことを確認してください。

参考
アイコンが表示されていない、ランプが点灯していない場合は、一度、パソコンに接続しているUSBケーブルを抜き差ししてみてください。

こんな時には…
●異常音が聞こえる
USBポートの供給する電源が足りない可能性があります。別売りのACアダプター(USB-ACADP2)をお使いください。

裏へ続く ➡

基本操作 ●本製品を使う上での操作について説明します。

【接続する】

本製品はいつでも接続することができます。【使えるようにする】の手順 4 を参照し、本製品を接続してください。

【取り外す】

① 本製品のボリュームをゴミ箱に捨てます。

② 本製品をUSBポートから取り外します。

Mac OS X 10.4～10.5 FAT32フォーマットでのご使用について

●本製品の出荷時状態(FAT32フォーマット)でそのままご利用いただけますが、下記に注意してください。

■FAT32フォーマットでご使用いただける1ファイルの最大サイズは4GBまでです。

■本製品をマウントする場合に時間がかかる場合があります。USB 2.0接続で数十秒かかる場合があります。

■Mac OS Xのみでご使用いただく場合は、Mac OS拡張フォーマットでご使用いただくことをお勧めします。
フォーマット手順は画面で見るマニュアルを参照ください。

本製品使用上のご注意

●ケーブルを取り外すときは、ケーブル部分ではなくコネクタを持って取り外してください。

●ご利用の本体との組み合わせにより、スタンバイ、休止、スリープ、サスペンド、レジュームなどの省電力機能はご利用いただけない場合があります。

●本製品にソフトウェアをインストールしないでください。
OS起動時に実行されるプログラムが見つからない等の理由により、ソフトウェア(ワープロソフト、ゲームソフトなど)が正常に利用できない場合があります。

●他のUSB機器を使う場合は下記に注意してください。
■本製品の転送速度が遅くなることがあります。
■本製品をUSBハブに接続しても使えないことがあります。その場合は、パソコンのUSBポートに接続してください。

●本製品からのOS起動はサポートされておりません。

●Mac OSとWindowsでは、フォーマット形式の違いにより併用することはできません。
(Mac OS X 10.4～10.5でFAT32フォーマットで使用する場合を除く)

●Mac OS Xでコピーする際は、ファイルシステムの違いに注意してください。
コピー元とコピー先でファイルシステムが異なると、エラーが発生する場合があります。
その場合は、ファイル名(文字や文字数)を変えてください。本製品を「Mac OS拡張」で初期化して使うことをおすすめします。

●本製品は1パーティションで使用することをおすすめします。

画面で見るマニュアルについて

【困ったときには】などの情報があります。ぜひご覧ください。

弊社ホームページのサポートライブラリより、「Mac版 画面で見るマニュアル」をクリックして、または「Mac版 画面で見るマニュアル」をダウンロードしてご覧ください。
→http://www.iodata.jp/support/product/hdps-u/